

## 平成 25 年度水生生物調査の結果について

愛知県では、県民の方に身近な河川等における水生生物の生息状況を調査していただくことにより、水生生物を指標として河川の水質を総合的に評価するとともに、身近な自然とふれあうことで、県民の方に環境問題への関心を高めていただき、広く水環境保全の普及啓発を図ることを目的として、昭和 60 年度から毎年度、夏休み期間中を中心に、県民の方の自主参加による水生生物調査を実施しています。

平成 25 年度は小中学校や地域住民グループなど、73 団体 3,903 人の参加により、73 河川等 122 地点で調査が行われました。

### 【調査の方法及び調査結果の概要】

- ・各河川における水生生物の生息状況調査で見つかった水生生物の種類と数に応じて、当該河川の水質階級をⅠ（きれいな水）、Ⅱ（ややきれいな水）、Ⅲ（きたない水）及びⅣ（とてもきたない水）の 4 段階で判定するものです。
- ・今年度は、73 河川等 122 地点で調査を行った結果、水質階級Ⅰと判定されたのは 39 地点（32.0%）でした。
- ・矢作川等水系及び天竜川・豊川等水系では、水質階級ⅠやⅡの地点が多く見られ、境川等水系では、水質階級ⅢやⅣの地点がやや多く見られました。

## 1 調査の方法

本調査は、「川の生きものを調べよう 水生生物による水質判定」（環境省水・大気環境局、国土交通省河川局編）によるものです。

水生生物には、その生息状況が水質汚濁に影響されやすい生物がおり、こうした水生生物を指標として用いて、川の水質を判定することができます。

環境省では、このような水生生物のうち、全国に広く分布し、分類が容易で、水質に係る指標性が高い 29 種類を「指標生物」として、その指標生物が生息する川の水質のきれいさの程度に応じて水質階級Ⅰ（きれいな水）、Ⅱ（ややきれいな水）、Ⅲ（きたない水）及びⅣ（とてもきたない水）の 4 つの水質階級に分類しています。

河川等の調査で見つかった水生生物のうち、指標生物の種類と数に応じて当該河川の水のきれいさを水質階級化し、Ⅰ～Ⅳの 4 つの階級で判定しています。

水質階級と指標生物の関係は次の表のとおりです。

### 水質階級と指標生物の関係

水質階級Ⅰ (きれいな水)	水質階級Ⅱ (ややきれいな水)	水質階級Ⅲ (きたない水)	水質階級Ⅳ (とてもきたない水)
ナミウズムシ ヒラタカゲロウ類 カワゲラ類 ヘビトンボ ブユ類 アミカ類 ナガレトビケラ類 ヤマトビケラ類 ヨコエビ類 サワガニ  ヘビトンボ	カワニナ類 コオニヤンマ コガタシマトビケラ類 ゲンジボタル オオシマトビケラ ヒラタドロムシ類 イシマキガイ ヤマトシジミ  コオニヤンマ	ミズムシ シマイシビル タニシ類 ミズカマキリ イソコツブムシ類 ニホンドロソコエビ類  イソコツブムシ類	エラミミズ ユスリカ類 チョウバエ類 サカマキガイ アメリカザリガニ  アメリカザリガニ

## 2 調査結果の概要

### (1) 実施期間

平成 25 年 5 月下旬～9 月下旬

### (2) 実施地点

調査河川数：73 河川等（前年度 80 河川等）

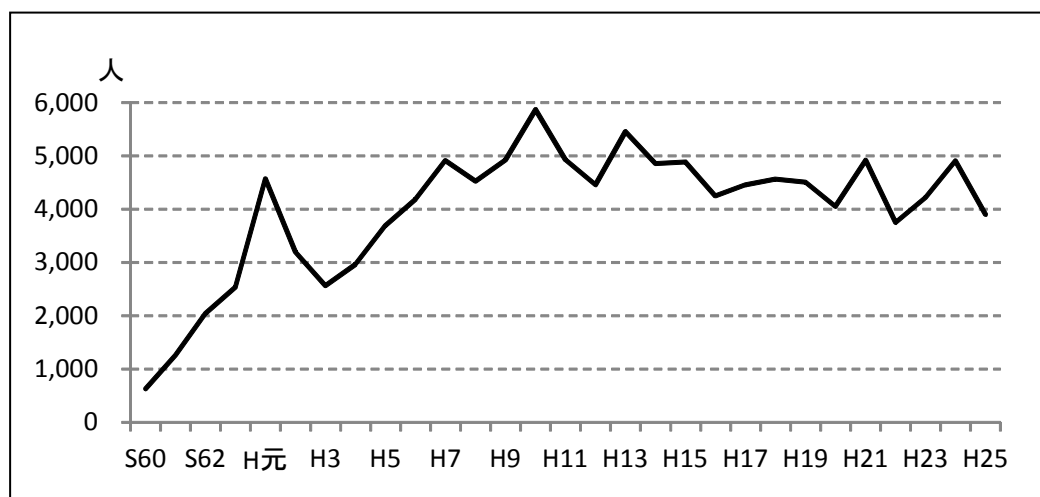
調査地点数：122 地点（前年度 136 地点）

### (3) 参加人数及び団体数

平成 25 年度の参加者は 73 団体 3,903 人（前年度 90 団体 4,908 人）でした。

区分	参加人数（前年度）	参加団体数（前年度）
小学校	2,742 人（3,649 人）	41 団体（57 団体）
中学校	45 人（64 人）	3 団体（3 団体）
地域住民グループ等	1,116 人（1,195 人）	29 団体（30 団体）
計	3,903 人（4,908 人）	73 団体（90 団体）

### 参加人数の推移



#### (4) 水質階級の状況

平成 25 年度は 122 地点（前年度 136 地点）で調査が行われました。

調査の結果、矢作川等水系及び豊川・天竜川等水系では、水質階級Ⅰ（きれいな水）やⅡ（ややきれいな水）の地点が多く見られ、境川等水域では、水質階級Ⅲ（きたない水）やⅣ（とてもきたない水）の地点がやや多く見られました。

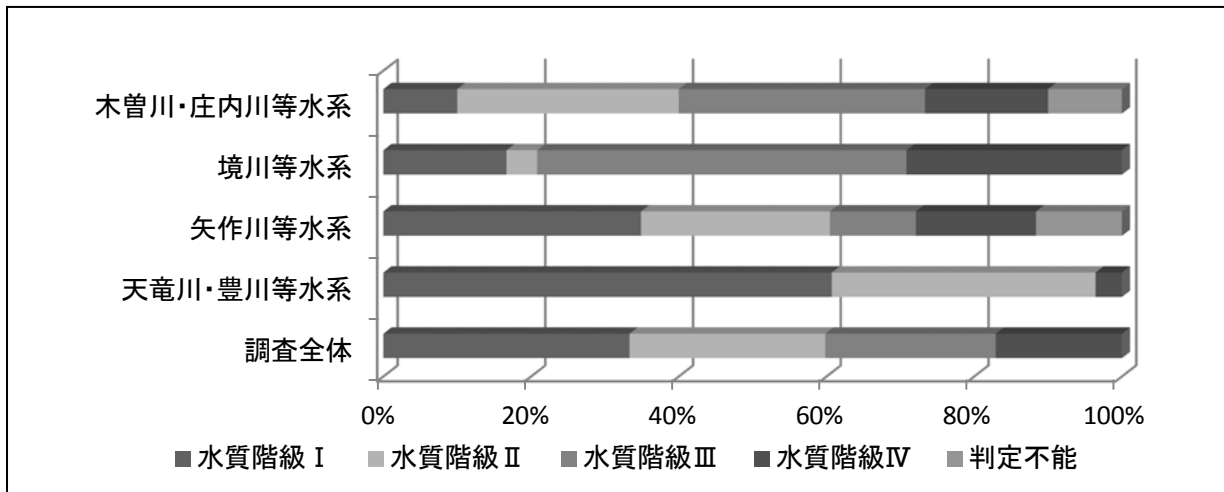
なお、調査地点は参加者が任意に選定していることから、毎年同じ地点ではないため、前年度との比較はできません。

#### 主要水系別水質階級地点数

	水質階級Ⅰ	水質階級Ⅱ	水質階級Ⅲ	水質階級Ⅳ	判定不能※	合計
調査全体	39 (32.0%)	31 (25.4%)	27 (22.1%)	20 (16.4%)	5 (4.1%)	122
木曾川・庄内川等水系	3 (11.1%)	9 (33.3%)	10 (37.0%)	5 (18.5%)	0 (0.0%)	27
境川等水系	4 (13.8%)	1 (3.4%)	12 (41.4%)	7 (24.1%)	5 (17.2%)	29
矢作川等水系	15 (39.5%)	11 (28.9%)	5 (13.2%)	7 (18.4%)	0 (0.0%)	38
天竜川・豊川等水系	17 (60.7%)	10 (35.7%)	0 (0.0%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)	28
平成24年度（参考）	41 (30.1%)	56 (41.2%)	25 (18.4%)	11 (8.1%)	3 (2.2%)	136

※指標生物が観察できなかった地点。

#### 主要水系別水質階級割合



(5) 調査地点等概略図

